

Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2007～2008年度 RIのテーマ
ROTARY SHARES



会長 下津谷忠男 幹事 田中昌夫

第1889回例会 (2007年9月4日)

点鐘

下津谷会長

ロータリーソング

君が代、奉仕の理想

四つのテストの唱和

中島会員

お客様紹介

杉戸中央ロータリークラブ

真中博克様

《ご挨拶》



先日の杉戸中央ロータリークラブの移動夜間例会には大勢の方にご出席頂き有難うございました。本日はそのお礼に伺いました。また、病気の為欠席をしておりました藤田会長が9月6日の例会より出席できるようになりましたので、お知らせ致します。

結婚祝、誕生祝

本多会員

今月の結婚祝は渡辺孝会員、誕生祝は長岡会員、庄司会員です。おめでとうございます。



会長挨拶

下津谷会長



先日は中央クラブの移動夜間例会、本当に楽しかったですね。特に浅草の振袖さんですか、

よかったですね。ありがとうございました。

4～5年前から「老人力」という言葉を耳にするようになりましたが、画家であり作家の赤瀬川原平さんが書いている「老人力」について抜粋して紹介を致します。何か自分のことを言われているようで気恥ずかしいのですがご紹介致します。

「老人力はエネルギーであるけれど、かなり複雑なエネルギーである。簡単にそれを手にはできない。……とにかくありとあらゆる苦勞の末にやっとなるのが老人である。あ、老人か、なるほど、格好いいなあといつて、5万円払って老人になるわけにはいかないのである。そういう貴重な得難い老人力なんだけど、意外にみんなに嫌がられている。みんな物を忘れてたり、よぼよぼするのが嫌だからである。忘却力というのが、どうしても老人力の代表として語られるのであるが、それに続くものとして溜息がある。疲れた時など、椅子にどっこいしょと座りながら「あーあ…」と溜息をつくあれだけど、そうだ「どっこいしょ」も老人力のほとぼしりですね。自分ではまだ若いつもりで

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480-34-1716 FAX 0480-34-1360

いても、いつの間にか体内に老人力がふつふつとみなぎっていて、椅子に腰を下ろしたときなど「あどっこいしょ」という言葉が漏れ出る。この場合ふつうの「どっこいしょ」は、まだ力仕事の意味合いがあるけど、その頭に「あ」がつくと、これは老人力とみて間違いない。……今までだったら「忘れっぽくなった。歳とったな」なんて言っていたようなことも「老人力がついたんだよ」って言うと「ああ、そうなんだな」って膝を叩く感じがあるみたい。若い人も含めてね。

理事会報告

田中幹事



- ① 9月、10月のプログラムについては変更ありません。
- ② ガバナー公式訪問についてタイムスケジュールは例年通りですが、今年は懇親会をやる予定です。
- ③ 産業祭参加については地区大会と重なる為、今年度は取りやめることになりました。
- ④ 野口会員から出ておりました退会届が承認されました。

幹事報告

田中幹事

- ① 地区大会のご案内が来ております。
日時 2007年11月3～4日(土、日)
場所 さいたま市文化センター
登録料 会員 10,000円 家族 5,000円
- ② 第20回インターアクト年次大会参加のお礼が来ております。
- ③ 杉戸ロータリーアクトクラブの月報と年度計画書が来ております。

委員会報告

雑誌紹介

関口会員

まず横の1PのRI会長メッセージは「国際性を知る国際大会」ということで「国際大会に参加することでロータリーが自分自身のクラブ

をはるかに超えた、どれ程国際的な組織であったのかを目の当たりにし、自分が属している組織をそこでなすべきこと、貢献することがたくさんあることを理解しました」と述べています。そして、2008年の国際大会はロサンゼルスですので是非多くの方々に参加して欲しいとのことです。



次に9月は新世代のための月間です。横の5P～11Pには各クラブの新世代に関する活動が載

っています。その中から抜粋して紹介します。まず川崎中RCの「子どもが机で学べるようーエチオピア訪問記」です。35周年記念国際奉仕事業として4月27日～5月5日(7泊9日間)エチオピアを訪問し、現地の子どもたちにコンバインドデスク(いす付き机)と文房具、スポーツ用具(Jリーグ・川崎フロンターレ寄贈のサッカーボール)などを寄贈したそうです。この計画はFHI(国際飢餓対策機構)のカントリーディレクターの方々の計画でした。学校の歴史は古く、現在は500人の在校生がおり、2部授業を行っていますが、100人のクラスで一人の教師が教えています。ある教室ではいすだけしかなく、ひざの上で字を書く状態だそうです。それでも学校に行ければ幸せで貧困のために学齢期の40%は学校に行けないそうです。エチオピアでは大人の識字率は男性49%、女性33%、平均41%だそうです。この世に生まれた限り、生きて、学ぶ権利は平等にあるはずですが、未来を託す子どもたちに十分な教育を受けさせてやりたい。これがロータリーが提唱する識字率の向上とすることでしょう。

その他にも「楽しい親子実験教室」や「異文化郷土文化を学ぶー地区ライラ研修会」「少女に贈る珠玉のサウンド」等いろいろと紹介されておりますので、是非お読み下さい。

縦の2P～6Pには2610地区IM基調講演要旨として平林克敏氏の「情熱と行動がすべて」ー山に学ぶ理念が載っています。「ヒマラヤ

遠征の中で、これなら 100%成功するだろう、などと安易に考えていた時に成功した例というのはあまりなく、むしろこれから全員で乗り越えなければならない問題点が前方にあって、それを何とかして皆で乗り越えなければいけない、という緊張感が隊員の中にあり、これをやり遂げれば何とかなるという熱い思いが力を生み、その苦境を乗り越えることができるのです」と述べています。またエベレスト登山に行くときに社内でも賛否両論ありましたが、当時の社長から「望まれて行くのだったら行って来い。かきわけて行くのだったらやめておけ。そして、帰ってきたら、企業のエベレストに登れ、その覚悟があるか」と言われ、なるほど良いことを言うものだなと思いました。そして装備の開発から始めたエベレスト登山の様子が紹介され、最後にこのようなことを言っています。「人間が本質的にもっている能力、すなわち知りたい欲求、未知へのあこがれ、真理の探究、冒険心、チャレンジ精神というものが支えにあって、私たちは 20 世紀と言う輝ける一つの時代を築いてきたわけです。その一方で数え切れないほどの負の遺産を残してしまいました。一番の問題は次の時代を担わなければならない人たちの思想なり、考え方「心」というものが、枯渇してしまったということです。自立した精神性、創造性は言うに及ばず、倫理観や価値観に関しては本当にどうにもならないところまでできています。そこまで失われてしまったものは何かというと、豊かな個性です。これから日本が海外に向かって日本人のオリジナリティを發揮していかなければならないときに、基本になる思想や心が失われ枯渇してしまえば、未来はありません。求めれば安易に何でも得られる文明というのは、薄っぺらで、物真似で、模倣文化ということになうわけです。これが今、一番大きな問題であろうと考えています。」

その他にも日本の最東端、根室西ロータリークラブの紹介や「卓話の泉」「友愛の広場」等、いろいろな記事が載っておりますので是非お読み下さい。とても参考になると思います。

《ちょっと一言》

金子会員



たまにしか例会に顔を出さないの今日は何かひとことを・・・ということです

ですので最近の私の心境を話します。ちょうど私が会長をやった頃はロータリーも会社も登り調子で自分もとてもやりがいがありました。その後、やや低調気味で少しおとなしくしていましたが、最近は毎日読書をしています。本の魅力とゴルフに目覚めたと言うか面白さがわかってきたところですので、もう少し頑張ってみようかなとおもっています。以上近況報告でした。

出席報告

戸賀会員



出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
9/4	24	15	9	7	91%

スマイル報告

戸賀崎会員

真中様→先日の夜間例会には大勢の方々お越し下さいまして有難うございました。

下津谷会長→真中さん先日は楽しかった！ありがとうございました。

落合会員→ようやく涼しくなりましたネ！日本で一番暑い熊谷では 74 年ぶりの 40.9 度という記録が出ましたが、来年が思いやられますネ。

大作会員→国会での事は目くそ鼻くそを笑うの所帯ですね。

結婚祝、誕生祝おめでとよう以下同文→

黒岩会員、戸賀崎会員、本多会員、渡辺孝会員、田中幹事舟越会員、中島会員、武井会員、庄司会員、金子会員

本日投入額 18,500円

累計額 201,500円